

松前温泉休養センターが リニューアルオープンしました

11月23日、松前温泉休養センターがリニューアルし営業を再開しました。

温泉休養センターは、8月21日から約3ヶ月間休館しており、この間、温泉配管設備のほか、外装の塗装や浴室の窓や浴槽、脱衣所の全面改装を行いました。

当日は、温泉休養センターの顔となる新しい看板の除幕式が小川英貴さん（字大沢）の津軽三味線演奏とともに行われました。また、施設内には松前観光協会による売店も出店され、町内外から来館した約420名の方々を盛大に迎えていました。



サッカー少年団に ユニホーム寄贈

このたび、函館市の岩崎建設（社長吉村明）から松前サッカー少年団へユニホーム16着が寄贈されました。

岩崎建設は、今年町内の公共工事を行っており、工事期間中の休日などに社員がサッカー少年団や社会人チームとサッカーを通じて積極的に交流を深めていました。工事が

終了するのに伴い、お世話になった町民に感謝の意を示そうと岩崎建設が掲げている地域社会貢献事業の一環として、サッカー少年団にユニホームを寄贈したものです。
新しいユニホームを手にした少年団の子ども達は大変喜んでいました。



俳句大会で活躍

このたび、平成19年度炎天寺一茶まつり 全国小中学生俳句大会」が行われ、全国及び海外から約12万4千句の応募の中から白神小学校の3名3句が入選されました。

【入選】

坂本琢磨くん（白神小4年）
スイカわりパーンと一げき
いい香り
高橋なつみさん（白神小3年）
お父さんきょうもとつたよ
大まぐる
村上純平くん（白神小3年）
クワガタが光にあつまり
大会議



また、川内谷弘美さん（字白神）が俳句のまち〜いしかり〜第3回俳句コンテストにお

いて、応募作品千311句の応募の中から銅賞に、平成19年度暁吟社俳句大会において全国338句の応募の中から1位に選ばれました。
【俳句のまち〜いしかり〜第3回俳句コンテスト銅賞】
石狩の川の貌かまして鮭帰る
【平成19年度暁吟社俳句大会 1位】
まないたしゅつせい
姐あねに秋冷の水走らせる

